

／年に1度／

議会が市の令和5年度決算を チェック



議会は行政の監視役



決算特別委員会とは？

Point1

議会の重要な権限「決算認定」を行うため、設置される委員会

Point2

令和5年度予算がどのように使われたか？使い方は適正か？審査する

Point3

長島議長・島田監査委員を除く全議員（18名）が委員になり審査する

決算特別委員会を 開催



◀9月9日決算特別委員会採決時の様子



会計の種類とは？

市の会計には「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つの会計があります

一般会計は

福祉・教育・土木など基本的な経費を市税などを主の財源として経理する

特別会計は

事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する

企業会計は

独立採算により特定の事業を経理する

審査対象は 9会計

会計の種類

- ① 一般会計
- ② 国民健康保険特別会計
- ③ 後期高齢者医療保険特別会計
- ④ 農業集落排水事業特別会計
- ⑤ 戸別浄化槽事業特別会計
- ⑥ 霊園事業特別会計
- ⑦ 介護保険特別会計
- ⑧ 水道事業会計（企業会計）
- ⑨ 下水道事業会計（企業会計）

決算額384億円 小美玉市は 何割自治？

よく3割自治って聞きますが…

多くの地方自治体は自主財源が3割程度しかなく、残りの財源は国からの交付金に頼っているのが現状です。こういった、本来の地方自治とかけ離れている状況を揶揄して『3割自治』と言われるようになりました。

自主財源の確保は行政活動の自立性と安定性に繋がるため、適切に経費削減を行い、最大限の成果を出すことは必要不可欠であり、それらを監視する議会は重要な役割を担っています。

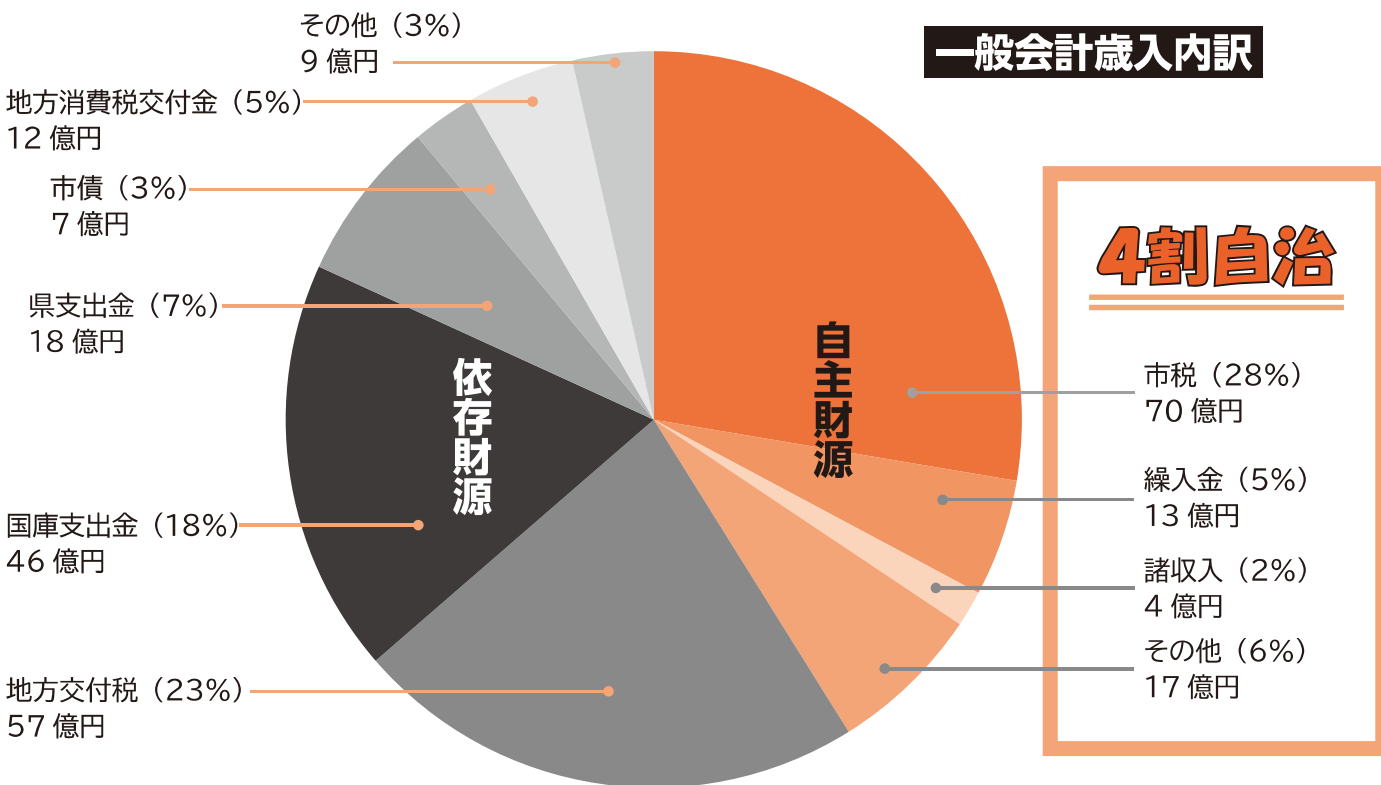
- 全国不交付自治体（上位）
 - ・愛知県 16 団体
 - ・東京都 11 団体
 - ・千葉県 8 団体
 - ・神奈川県 7 団体
- 茨城県不交付自治体
 - ・つくば市
 - ・東海村
 - ・神栖市

自主財源だけで運営する市町村もあります。全国では72 団体（1724 団体中）です。

国の支援に頼らない自治体も

令和5年度 会計別の決算状況

会計別		歳入	歳出	歳出の前年度比(%)	
一般会計		252億9,090万円	241億8,041万円	1.7 ↓	
特別会計	国民健康保険	52億381万円	51億6,101万円	1.9 ↑	
	後期高齢者医療保険	6億8,392万円	6億8,229万円	5.3 ↑	
	農業集落排水	2億9,977万円	2億7,811万円	13.1 ↓	
	戸別浄化槽	1億6,259万円	1億5,480万円	269.5 ↑	
	霊園	1,341万円	1,217万円	61.4 ↓	
	介護保険	(事業) 41億9,208万円 (サービス) 1,084万円	41億619万円 1,052万円	1.9 ↑ 27.8 ↑	
小計		358億5,732万円	345億8,550万円	0.5 ↓	
企業会計	水道	収益的収支	8億5,913万円	8億3,955万円	2.8 ↑
		資本的収支	5億1,907万円	8億8,010万円	6.9 ↓
	下水道	収益的収支	12億7,247万円	11億1,617万円	2.2 ↑
		資本的収支	6億8,416万円	10億3,359万円	2.9 ↑
合計		391億9,215万円	384億5,491万円	0.4 ↓	



決算質疑 どう使われた？

審議内容は次のページ

自主財源の維持向上が求められる

市長から提出された令和5年度決算議案の審査を行うため、9月9日に決算特別委員会を開催しました。委員からどのような質疑や要望があったのか、その一部についてお知らせします。

決算の詳細はこちら



決算質疑 どう使われた？

議員

Q

消耗品費(防災備蓄品等)2,065,310円の
内訳及び防災備蓄品の状況はどうなっているか。

市担当課

A

◆購入した備蓄品

備蓄食料品：アルファ化米 3,000食
レトルト 330食
保存用パン 3,000食
ミルク等 計1,211,209円
消耗品：折り畳み簡易ベッド、非常用おむつ、授乳服等
計854,101円

◆備蓄状況

備蓄食料品：アルファ化米 29,000食
水(500ml) 1,410本
水(2ℓ) 300本
その他スープ、ミルク等
消耗品：毛布1,350枚、段ボールベッド77台
その他非常用発電機、衛生用品等

決算議案

防災対策諸費

防災思想・防災知識を普及啓発し、防災意識の高揚を図る。

決算額 1,181万4,656円(増減率-29.3%)



▲市防災倉庫内

議員

Q

今後ランドセルの増額が見込まれるのであれば、
6色化の見直しは検討されるのか。

市担当課

A

ランドセルの6色化は、令和5年度から子どもたちの個性や多様性を尊重することを目的として開始されたものである。購入単価の値上げは、多色化よりも物価高騰による影響が大きかったこともあり、6色化を見直す予定はない。

決算議案

新入学児童用ランドセル購入事業

未来を担う子どもたちへのお祝いと健やかな成長を願うランドセルを贈呈する。

決算額 838万6,950円(増減率+44.8%)



▲左から、黒色(ブラック)紺色(ネイビー)茶色(キャメル)赤色(ビビッドピンク)紫色(スマイル)水色(サックス)



見本カラーはこちら

決算議案

シビック・ガーデン維持管理事業

市民等が家族ぐるみで、土に親しみ野菜や花を育て自然とふれあいながら収穫の喜びを味わい、また都市と農村の交流による地域農業の振興を目的とする。

決算額 211 万 100 円 (増減率 -32.2%)

議員

Q シビック・ガーデン敷地の借地解消にどのような検討が必要と考えるか。

市担当課

A

シビック・ガーデン敷地面積29,952㎡のうち21,052㎡が借地で、地権者10名対し、1,065,100円/年の借地料を支出している。借地解消の検討には用地取得に要する経費の把握が必要なため、不動産鑑定委託料を補正計上している。今後、事業の必要性や継続性も含めて関係所管と調整しながら慎重に協議していく。

決算議案

新型コロナウイルス感染症予防事業

新型コロナウイルス感染症から市民の生命及び健康を守り、市民が安心して公共施設を利用できるよう感染症予防のための環境整備を実施する。

決算額 36万1,555円 (増減率 -93.4%)

議員

Q 予防ワクチン接種が国の補助事業ではなくなったが、現在も発生が増えている。課題の取り組み対策はできているか。

市担当課

A

新型コロナウイルス感染症については、今なお感染者が発生していることから、市民の利用される公共施設の窓口を主として感染症予防のためのアルコール消毒液や消毒用ペーパータオルといった物品を配付し対応している。また、国や県・報道等の各種情報収集に努め、今後も全庁的に連携し、感染症対策を講じていく。

決算議案

観光振興事務費

自然環境や歴史文化遺産、農畜産物などを活かした観光施策を企画・開発し、交流人口の増加を図るとともに定住人口の増加につなげる。

決算額 2,908 万 819 円 (増減率 -22.7%)

議員

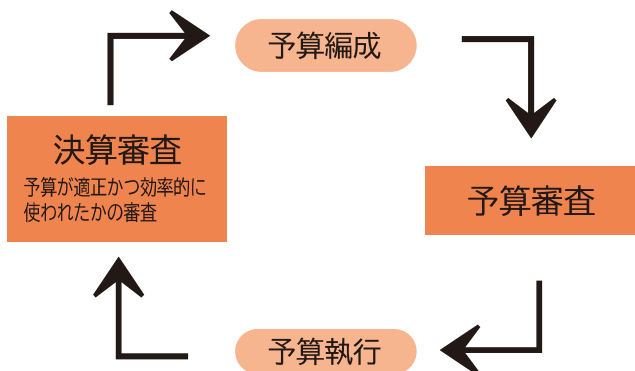
Q 第1回おみたま花火大会において、どのような課題が抽出されたか

市担当課

A

課題としては、来場者アンケートにおいて「会場までのアクセス」に関する意見が回答者のうち77%を占めた。一方、打上場所については、「湖上が良い」と回答した方が89%を占めており、次回も大井戸湖岸公園での開催を念頭とすると、会場までのアクセス向上の検討が必要と考える。

決算審査は、次年度予算編成につなげるための大事な審査です。ここでの審査を踏まえ、予算編成し、予算審査を経て、事業が実施されます。このようなサイクルを繰り返し、市政運営のさらなる向上が図られます。



▲昨年開催された第1回おみたま花火大会